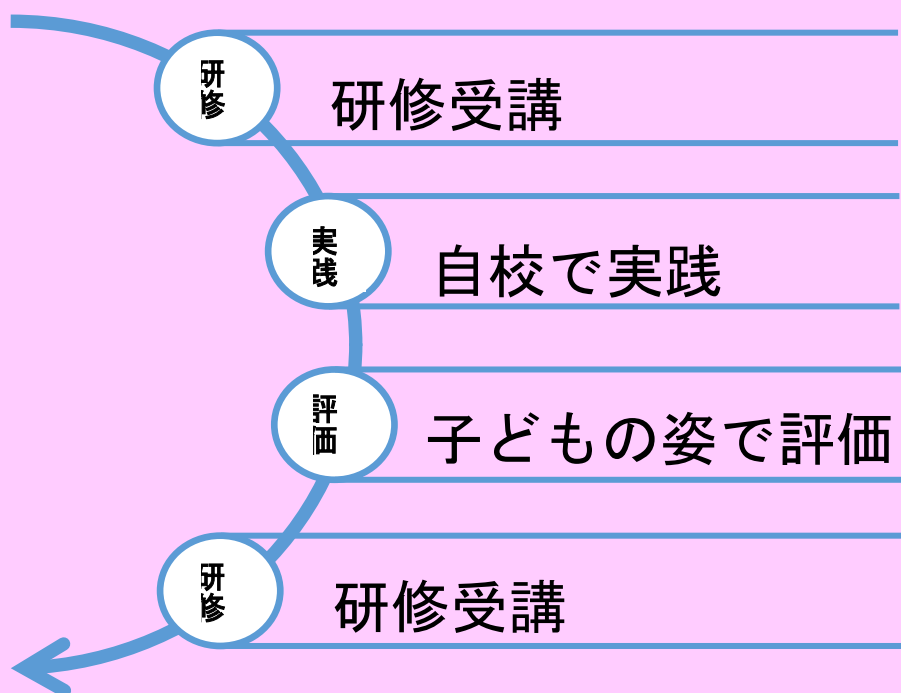


令和2年4月1日版

令和2年度

# 堺市教員研修計画

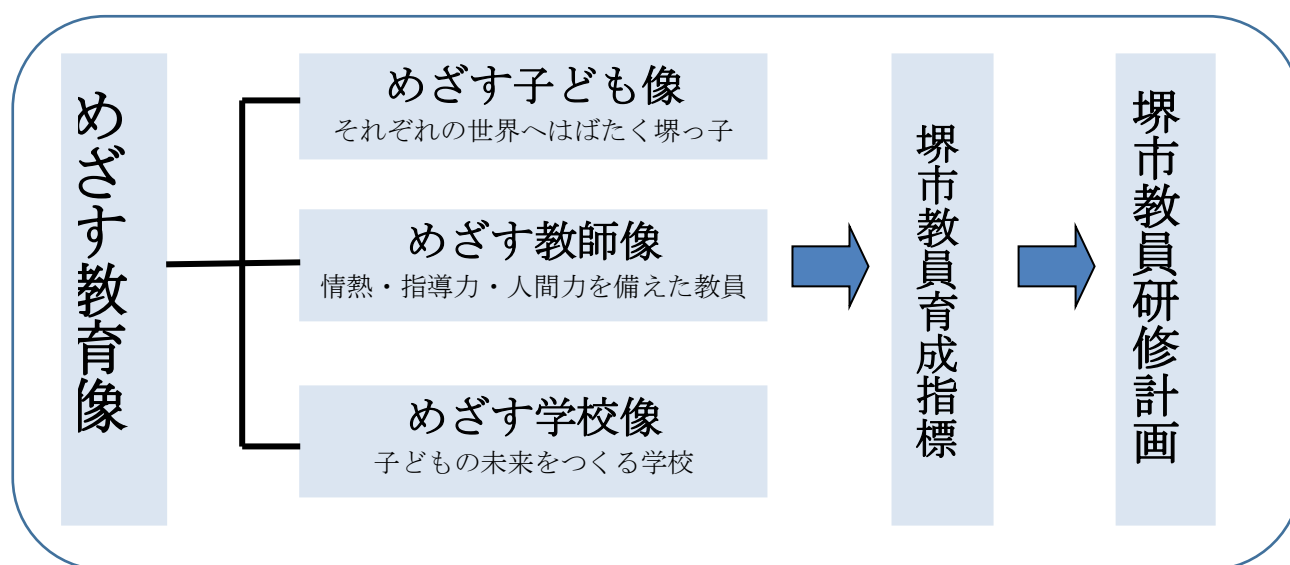


堺市教育委員会

# 堺市教員研修計画の作成について

## 1 作成における基本方針

社会の激しい変化に伴い複雑化・多様化する学校の課題を解決しつつ、様々な分野で活躍できる子どもたちをはぐくむためには、教育力の向上が欠かせない。しかしながら、本市でも全国の傾向と同様、教員の経験年数の不均衡による課題が山積している。特に、教職経験の浅い教員が多くを占める状況では、日常の教育活動における育成（OJT）が喫緊の課題となっている。そこで「自ら学び続け、ともに高め合う教員」を育成し、学校力の向上を図るため、学校におけるOJTの活性化につながる仕組みの構築と教育センターの機能の充実に取り組む。この取り組みに向けて、本市がめざす子ども像、教師像（「第2期堺未来をつくる教育プラン」）および堺市教員育成指標をふまえた教員研修計画を作成する。



## 2 研修を奨励するための支援体制

- 教育情報ネットワーク等をとおして夏季休業中も含め、教員に研修計画・内容等を周知する。
- 校内指導主事派遣、専門指導員制度を活用することで、OJTの活性化を図る。
- 校内研修リーフレットを本市立学校園に配付し、校内研修の活性化を図る。
- 研修内容や進め方をより体験的かつ実践的なものに改善し、受講者の実践意欲を高める。

## 3 研修の効率的な実施にかかる配慮事項

教員研修計画を策定するにあたり、研修の効率化、教員の働き方改革を鑑み、以下の点をふまえ、これまでの研修を精査した。

- ①研修の実施日及び実施期間 ②研修回数 ③研修の目的及び対象者 ④研修内容及び進め方

## 4 研修効果の検証について

研修効果の検証のために以下の方法を実施する。

- ①学校訪問による聞き取り ②事前課題とふり返り ③アンケート ④報告書

## 5 その他

研修の実施にあたっては、教員の資質向上に向けての効果を高めるために、行政機関だけでなく、大学や専門機関等さまざまな関係機関および地域との関係構築に努める。

令和2年度 堺市教員研修計画(体系)

資料

求められる 資質・能力			教員 養成期			教員			求められる 資質・能力			管理職・管理者				
						基礎形成期	向上期	充実・発展期				発展・円熟期				
								11年目～				副校長 教頭等	校長			
実践力	マネジメント力	大学等	1年目～	4年目～	教諭	指導教諭	主幹教諭	管理職としての資質	学校園経営力	組織マネジメント力						
		授業者としての資質	生徒指導	教員として求められる資質能力の素地を身に付けている	指導や校(園)務分掌における一定の職務遂行ができる	多様な経験を積むことで実践力を高め、ミドルリーダーとして、経験の浅い教員等への助言ができる	豊富な実践と経験から組織全体に関わる役割を担い、全教員のモデルとなり、支援や助言ができる	指導に関する専門性と確かな指導力を備え、全市や校園内での指導力向上の中心的役割を担っている	組織の要となって教員を総括するとともに、学校園運営において管理職(所属長)を補佐し、組織力向上の中心的役割を担っている	管理職としての資質	学校園経営力	組織マネジメント力	学校園経営者の視点から校長を補佐し、組織の運営や人材の育成ができる	教育に関する高い識見と俯瞰的な視点から学校園経営や人材の管理・育成ができる		
●	◎	◎	●	(セ)堺・教師ゆめ塾セミナー(※)	(セ)初任者・発展研修 新規採用者研修(※)	(セ)口■中堅教諭等資質向上研修(キャリアアップ)(※) (セ)口■中研教諭等資質向上研修(5年次研修)(※)			●	●	●	(セ)新任教頭研修(※)	(セ)新任校長研修(※)			
◎	◎	◎	◎	(セ)堺・学校インターンシップセミナー(※)	幼稚園新規採用教員研修 初任者・発展研修 ■新規採用養護教諭研修 □新規採用栄養教諭研修							(セ)教頭研修(※)	(セ)校長研修(※) (セ)学校給食衛生管理・食育研修			
●	●	●	●		(セ)教職員基本研修(※)											
◎			●	(セ)■応急手当普及員養成研修 ■心肺蘇生法実技研修												
◎	◎			(保)■災害共済給付オンライン請求システム研修												
●	◎		●	(セ)小学校理科教材研修 (セ)中学校理科スキルアップ研修												
●	◎	●		(生)性暴力被害への予防と対応研修												
◎	◎	●	●		(セ)教科版授業スタンダード活用研修											
◎	●		●		(セ)探究的な学び実践研修											
◎	●	●	●		(セ)新任保健主事研修											
●	◎		●		(セ)科学教育研修 (セ)小学校理科指導力向上研修 (セ)CST活動研修											
●	●		◎		(セ)小学校理科主任研修											
◎			●		(教人) 服務研修											
◎	●	●	●		(セ)高等学校教育研修/幼児教育研修					◎	●	●	(セ)高等学校教育研修			
◎	●				(セ)教育課題研修					●	◎	◎	(セ)課題対応研修			
◎	●	●	●		(指)教育課程研修											
◎	◎	●	●		(指)教科等教育課程説明会 (セ)令和2年度堺市「子どもがのびる」学びの診断結果説明会 (セ)令和2年度全国学力・学習状況調査結果説明会					●	◎	◎	(セ)令和2年度全国学力・学習状況調査結果説明会			
◎	◎		●		(セ)幼児教育実践交流セミナー					◎	●	●	(セ)令和2年度「子どもがのびる」学びの診断結果説明会			
◎	●		●		(セ)研修主任研修											
●		●	◎		(セ)教育相談事例研修①②/ABA(応用行動分析)活用研修/子ども理解研修 学校教育相談研修①②/心理尺度活用研修/社会性と情動の学習(SEL)研修 教育相談実践研修											
◎	◎		●		(セ)コア・ティーチャー認定制度											
◎	●		●		(セ)資質向上研修/指導改善研修											
◎			●		(セ)学校マネジメント研修											
●		◎			(セ)拠点校指導教員・初任者指導教員研修											
●	●	◎			(セ)危機対応研修/関係機関連携研修					●	●		(セ)危機対応研修/関係機関連携研修			
◎	●	◎	◎		(セ)人権教育研修 (教企)ワーク・ライフ・バランス研修											
◎	●	◎	◎		(人)人権教育推進担当研修											
◎	●	◎	◎		(指)堺版コミュニティ・スクール研修会					●	●		(指)堺版コミュニティ・スクール研修会			
◎			●		(教人)管理職等選考説明会					●	●		(支)就学相談説明会			
●	◎		●		(指)道徳研修会					●	●		(教企)衛生管理責任者・衛生推進者研修			
●	◎		●		(セ)小学校理科出張研修					●	●					
●	●	●	●		(セ)日本語指導研修/特別支援教育研修					●	●		(教人)人事評価研修/面接員研修			
●	◎				(セ)中学校武道・ダンス研修											
◎	◎	●	●		(セ)■養護教諭研修/学校保健安全研修/栄養教諭・学校栄養職員研修											
			◎		(セ)ホームページ運用研修/子どもサポートシステム研修											
●		◎	●		(生)堺市予防と育成の生徒指導支援システム会議/体罰の防止研修会/デートDV防止研修/望ましい部活動指導の在り方研修/SAFEプログラム研修					●	●	●	(生)体罰の防止研修会/望ましい部活動指導の在り方研修			
●	◎	◎	●		(セ)授業のユニバーサルデザイン化推進研修											
◎	◎	◎	●		(セ)支援学級担任研修/新任支援学級担任研修会											
◎	●	◎	●		(セ)発達障害理解向上研修/通級指導教室担当者研修 (支)発達障害理解研究/通級指導教室専門家派遣研修											
◎	●		●		(指)学校図書館教育連絡会/防災教育教員研修/外国語教育研修・英語教育研修											
◎	●	◎	◎		(セ)教職員教育研究事業					●	◎	◎	(セ)教職員教育研究事業			
◎	●	●	●		(保)■学校保健講習会											
◎	◎		●		(セ)がんばる学校園サポート/教育課題研究支援					◎	◎		(セ)がんばる学校園サポート/教育課題研究支援			
●	◎	◎	●		(セ)教職員教育研究講演会					●	◎	◎	(セ)教職員教育研究講演会			
◎			●		(教企)衛生委員研修											
◎	●	◎	●		(セ)保幼小合同研修会											
◎	◎	●	●		(セ)幼保合同研修会											
	◎				(セ)教育用ソフト(キューブ)活用研修/教育用ソフト(スクイメニュー)活用研修/タブレット活用研修					◎	●		(セ)ホームページ運用研修/子どもサポートシステム研修			
	◎		●		(セ)プログラミング教育研修					◎	●		(セ)プログラミング教育研修/いくるメール研修			
		◎			(セ)いくるメール研修											

◎特に重点とする観点

●重点とする観点

凡例

- (教人)教職員人事課
- (教企)教職員企画課
- (人)人権教育課
- (支)支援教育課
- (セ)教育センター
- (生)生徒指導課
- (指)学校指導課
- (保)保健給食課
- (総)学校総務課

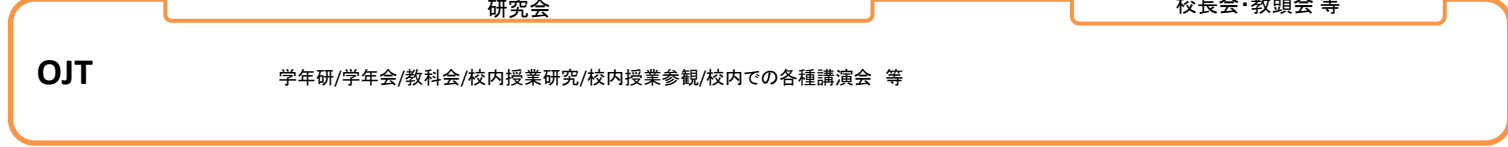
(※)コンプライアンスに関わる内容を含む研修

■養護教諭の育成指標に基づく

□栄養教諭の育成指標に基づく

◎特に重点とする観点

●重点とする観点



## 目 次

### 【教員研修】

#### 教育センター

1	能力開発課	研修・研究		
		幼児教育グループ	・・・	4 ページ
2	能力開発課	科学教育グループ	・・・	7 ページ
3	企画情報課	教育相談グループ	・・・	7 ページ
4	企画情報課	情報教育グループ	・・・	8 ページ

#### 学校教育部

5	学校指導課	教務グループ	・・・	9 ページ
6	学校指導課	企画推進グループ	・・・	9 ページ
7	生徒指導課		・・・	9 ページ
8	支援教育課		・・・	10 ページ
9	人権教育課		・・・	10 ページ

#### 教職員人事部

10	教職員人事課		・・・	10 ページ
11	教職員企画課		・・・	11 ページ

### 【養護教諭・栄養教諭研修】

#### 教育センター

12	能力開発課	研修グループ	・・・	12 ページ
----	-------	--------	-----	--------

#### 学校管理部

13	保健給食課		・・・	12 ページ
----	-------	--	-----	--------

### 【管理職研修】

#### 教育センター

14	能力開発課	研修・研究グループ	・・・	13 ページ
15	企画情報課	教育相談グループ	・・・	14 ページ
16	企画情報課	情報教育グループ	・・・	14 ページ

#### 学校教育部

17	学校指導課	教務グループ	・・・	14 ページ
19	生徒指導課		・・・	14 ページ
20	支援教育課		・・・	15 ページ

#### 教職員人事部

21	教職員人事課	考査係	・・・	15 ページ
22	教職員企画課	労務係	・・・	15 ページ

## 研修内容

### 【教員研修】

教育センター

#### 1 能力開発課 研修・研究・幼児教育グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	予定回数	研修予定日	求められる資質・能力			
						教師としての資質	授業づくり	生徒指導	マネジメント力
堺・教師ゆめ塾セミナー 【教育センター 研究グループ】		養	本市教員を志望する大学3年生以上、大学院生、社会人を対象に講義や実地指導を実施し、本市教育を支える人材を育成します。		随時	●	◎	◎	●
堺・学校 インターンシップセミナー 【教育センター 研究グループ】		養	教員志望の大学（1,2回）生や社会人等が本市学校園で活動するにあたり、活動を充実させるための講義・演習を実施し、支援します。	2回	5月23日 9月19日	◎		◎	◎
幼稚園新規採用教員研修 【教育センター 研修グループ】	幼	基	新規採用された幼稚園教員を対象に、保育全般について実践的な指導に関する研修を実施します。	16回	4月～2月 1年次 14回 2年次 2回	◎	◎	◎	◎
初任者・発展研修 (小学校・中学校・高等学校・ 支援学校) 【教育センター 研修グループ】	小 中 高 支	基	初任者、2年次、3年次の教諭を対象に、人間尊重の視点を基本として継続的な研修を実施し、実践的指導力や使命感とともに、自ら資質向上に努め、学び続けようとする意欲ある教員の育成をめざします。	21回	4月～3月	◎	◎	◎	◎
教職員基本研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	基	講師等を対象に教育公務員として基本的な資質の向上、実践力の育成を図ります。 ※後日、別途通知	4回	(第1回) 4月中 (第2回) 5月～8月 ※Web上で実施  (第3回①) 5月12日 5月28日 ※2回のうち1回を選択  (第3回②) 5月14日 (第4回①) 7月29日 (第4回②) 8月5日	◎	●	●	●
応急手当普及員養成研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	基	AEDを含めた心肺蘇生法や応急手当の基礎実技を身に付け、応急手当に必要な基礎知識を学び、普通救急救命を指導する立場の教職員の養成を図ります。	1回	7月27日 7月28日 (2日間)	◎			●
心肺蘇生法実技研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	基	学校事故や水難事故に備え、全職員がAEDを含めた心肺蘇生法について知識と技能をもち、万一の事故に適切に対処できるよう実技の向上を図ります。	1回	5月25日	◎			●
中堅教諭等資質向上研修 (キャリアアップ) 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	向	個々の能力、適正等にに応じた研修を実施し、中堅教諭等としての職務を遂行するうえで必要とされる資質の向上を図ります。	15単位	通年	◎	◎	◎	◎
中堅教諭等資質向上研修 (5年次研修) 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	向	授業づくりに特化した研修を実施し、5年次教員の授業力向上を図ります。	6単位	通年	◎	◎		

研修名 【担当課】	対象校種					育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	授 業	生 指	マ ネ
教育課題研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小	中	高	支	向	今日的な教育課題に対応する専門的な研修を実施し、各学校の教育改善を図ります。	10 回	4月～8月	◎	●		
教科版授業スタンダード 活用研修 【教育センター 研修グループ】			中			向	教科版授業スタンダード活用研修を実施し、教員の指導力向上を図ります。	5 回	随時	◎	◎	●	●
探究的な学び実践研修 【教育センター 研修グループ】		小	中	高		向	教員が思考し、表現するワークショップ型研修を半年間継続して受講することで、探究的な学びを実現する教職員の養成を図ります。	9 回	7月～3月	◎	●		●
新任保健主事研修 【教育センター 研修グループ】		小	中			向	新任保健主事に対象に、職務を遂行するために必要な保健安全に関する指導上の諸問題について研修を実施し、その資質向上を図ります。	2 回	(第1回) 5月15日 (第2回) 6月26日	◎	●	●	●
研修主任研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	校内研修運営及び内容の充実に向け、担当者の専門的知識を高め、実践的指導力・組織運営能力の向上を図ります。	4 回	5月～2月	◎	●		●
高等学校教育研修 【教育センター 研修グループ】				高		向 充	高等学校における諸課題について改善を図ることを目的に、専門的研修をとおして指導力の向上を図ります。	適 宜	通年	◎	●	●	●
幼児教育研修 【教育センター 幼児教育グループ】	幼	小				向 充	幼稚園における諸課題の改善を目的に、専門的研修を通して指導力の向上を図ります。	3 回	(第1回) 7月21日 (第2回) 7月27日 (第3回) 8月28日	◎	●	●	●
幼児教育実践交流セミナー 【教育センター 幼児教育グループ】	幼					向 充	各施設の実践報告や情報交換等を通して、幼児教育の実践力向上を図るとともに、各施設の中核を担う教員を育成する。	3 回	5・8・1月	◎	◎		●
コア・ティーチャー認定制度 【教育センター 研究グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	優れた指導実践を行い、教科教育等をけん引している教員として、「コア・ティーチャー」に認定し、その教育指導技術等を広く発信・普及させることにより、本市の教育水準の向上を図る。	7 回	6月～3月	◎	◎		●
資質向上研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	職務を円滑に遂行できるよう、指導等における自己の課題について、継続的・系統的に研修を行い、資質・能力の向上を図ります。	随 時	随時	◎	●	●	
指導改善研修 【教育センター 研修グループ】 ※研修は教育センターで実施するが、所管課は教職員人事課	幼	小	中	高	支	向 充	「堺市指導改善研修の実施に関する要綱」に基づき、自己の課題に応じた研修を行い、教員としての指導力の改善、資質能力の向上を図ります。	随 時	随時	◎	●	●	
令和2年度堺市「子どもがのびる」学びの診断結果説明 【教育センター 研究グループ】		小	中			向 充	堺市「子どもがのびる」学びの診断の分析結果をもとに、本市の課題をとらえ、授業改善等の改善方策について示すことで、総合的な学力の向上に資する。	1 回	1月7日	◎	◎	●	●
令和2年度全国学力・学習状況調査結果説明会 【教育センター 研究グループ】		小	中			向 充	調査結果をもとに、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析するとともに、本市の成果と課題を検証することを通し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。	1 回	後日通知	◎	◎	●	●
学校マネジメント研修 【教育センター 研修グループ】		小	中	高	支	充	学校教育における諸課題の解決に向け、教育改善を推進するリーダーとしての組織運営能力の向上を図ります。	3 回	6月22日 1月8日	◎			●

研修名 【担当課】	対象校種					育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	授 業	生 指	マ ネ	
拠点校指導教員 ・初任者指導教員研修 【教育センター 研修グループ】			小	中	高	支 充	望ましい初任者育成の在り方を探るとともに、初任者の指導にあたる教員としての資質の向上並びに校内体制の構築を図る研修を実施します。  ※第1回については、初めて指導教員をされる方対象に、2日間から選択して受講いただけます。	3 (4) 回	(第1回) 4月～3月 ※Web上で 実施  (第2回) 5月18日 (第3回) 9月3日 (第4回) 1月29日				◎	
人権教育研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小		中	高	支 充	「人権教育基本方針」及び「人権教育推進プラン」等の意義を踏まえ、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について認識を深めるとともに、人権意識の高揚と実践力の向上を図ります。	5 回	6月19日 7月22日 7月31日 8月3日 8月24日	◎	●	●	◎	
日本語指導研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小		中	高	支 充	帰国・渡日してきた日本語指導を必要とする子どもの指導担当教員の指導力の向上を図ります。	2 回	5月7日 9月3日	●	●	●	●	
保幼小合同研修会 【教育センター 幼児教育グループ】	幼	小					基 向 充	幼児教育保育施設と小学校が相互理解を深め、円滑な幼小接続の基盤をつくる。	2 回	6・1月	◎	●	◎	●
幼保合同研修会 【教育センター 幼児教育グループ】	幼	小					基 向 充	市内の幼児教育・保育施設を対象に今日的課題への対応について理解を深める。	1 回	6月	◎	◎	●	●
特別支援教育研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小		中	高	支 充	基 向 充	特別支援教育に関する専門的な知識や技能を身につけるとともに障害のある子どもの理解を深め、指導力の向上を図ります。	3 回	(第1回) 4月28日 (第2回) 10月13日 (第3回) 1月29日	●	●	●	●
中学校武道・ダンス研修 【教育センター 研修グループ】				中			基 向 充	中学校での武道・ダンスの円滑な実施に向けて、指導にかかわる課題の解決、及び保健体育科教員の指導力向上並びに指導方法の工夫改善を図ります。		柔道 7月28日 剣道 7月30日 なぎなた 8月3日 相撲 6月予定 ダンス 7月31日	●	◎		
支援学級担任研修 【教育センター 研修グループ】		小		中			基 向 充	支援学級担任の専門性の向上を図る研修を行います。	5 回	4月～2月	◎	◎	◎	●
新任支援学級担任研修会 【教育センター 研修グループ】		小		中			基 向 充	新しく支援学級担任になった教員に、支援学級開き等に関する研修を実施します。	1 回	4月	◎	◎	◎	●
授業のユニバーサルデザイン 推進研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小		中	高	支 充	基 向 充	発達障害に対する理解を深め、すべての子どもに分かりやすい授業づくりや、だれもが過ごしやすい集団づくり、学習環境の整理をめざすことを目的に授業のユニバーサル化についての研修を実施します。	1 回	7月	●	◎	◎	●
発達障害理解向上研修 【教育センター 研修グループ】		小		中			基 向 充	発達障害に関する理解を深め、通常の学級に在籍する児童生徒への指導力向上を図る。	8 回	4月～3月	◎	●	◎	●
通級指導教室担当者研修 【教育センター 研修グループ】		小		中			基 向 充	教室の運営、教育相談の方法などについて、教室担当教員の専門性の向上を図る研修を行います。	10 回	4月～3月	◎	●	◎	●
学校保健安全研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小		中	高	支 充	基 向 充	学校における保健安全に関する管理指導上の諸問題等について研修を実施し、その資質の向上を図ります。	1 回	6月26日	◎			●

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
教職員教育研究事業 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	基 向 充	学校教育活動の具体的な実践について、それぞれのテーマに沿って、年間を通じた継続的な班別研究を深めるとともに、その成果を発信します。	適宜	5月～未定	◎	●	●	◎
がんばる学校園サポート 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	基 向 充	各学校園の個別のニーズに応じた研修を行うため、研修テーマに精通した大学教員等専門家を講師とした研修会の実施により、テーマに取り組む方向性を見いだせるようにするなど学校力のさらなる向上を図るための支援を実施します。	(公募)	6月～2月	◎	◎		●
教育課題研究支援 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	基 向 充	研究実践に取り組む教職員から「研究計画」を募集し、支援します。公開授業や研修の場等で、研究成果の還元を図ります。	(公募)	6月～2月	◎	◎		●
教職員教育研究講演会 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	基 向 充	教職員の実践力と専門領域・知識の向上を図るための研究講演会を実施します。	適宜	6月～2月	●	◎	◎	●

## 2 能力開発課 科学教育グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
小学校理科教材研修 【教育センター 科学教育グループ】	小	支 基	実験・観察を重視した研修を単元別を実施し、理科指導力の向上を図ります。	30回	4月～2月	●	◎		●
中学校理科スキルアップ研修 【教育センター 科学教育グループ】	中	支 基	中学校理科教員の指導力向上を図ります。	6回	5月～2月	●	◎		●
科学教育研修 【教育センター 科学教育グループ】	幼 小 中 高 支	向	おもちゃづくりや科学の観察実験に関する研修を実施する。	8回	5月～2月	●	◎		●
小学校理科指導力向上研修 【教育センター 科学教育グループ】	小	支 向	観察実験アシスタント配置校を中心に理科の授業に関わる講義・研究協議を実施し、理科の実践的指導力のある教員を育成します。	2回	7月～2月	●	◎		●
小学校理科主任研修 【教育センター 科学教育グループ】	小	支 向	理科室経営・安全指導等、理科主任の専門性の向上を図ります。	4回	5月	●	●		◎
CST活動研修 【教育センター 科学教育グループ】	小 中	支 向	コアサイエンスティチャーとして認定された教員を講師とする研修にて指導力向上を図ります。	4回	7月～1月	●	◎		●
小学校理科出張研修 【教育センター 科学教育グループ】	小	支 向 充	「小学校理科教材研修」、「理科主任研修」などの一部を、要請があった小学校を会場に実施します。	随時	通年	●	◎		●

## 3 企画情報課 教育相談グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
教育相談事例研修① 【教育センター 教育相談グループ】	幼 小 中 高 支	向 充	不登校や発達に課題の見られる子どもへの適切な支援方法を知り、指導効果を高めるために、事例を通して理解と対応を学び、実践的な指導力を身に付けます。	1回	7月28日 AM	●		●	◎
教育相談事例研修② 【教育センター 教育相談グループ】	幼 小 中 高 支	向 充	昨今急増しているネット依存について理解を深め、相談事例をもとにしてその対応方法や、問題点について知見の習得を図ります。	1回	7月末～8月	●		●	◎



研修名 【担当課】	対象校種					育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	授 業	生 指	マ ネ
学校教育相談研修① 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	発達等、児童生徒の持つ課題について学び、適切な対応について学ぶ。	1 回	7月28日 PM	●		●	◎
学校教育相談研修② 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	子どもや保護者との信頼関係を深めるための学校教育相談に必要な技能の基本や実践方法の習得をめざします。	1 回	8月7日 AM	●		●	◎
ABA（応用行動分析） 活用研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	指導に従わない、級友とトラブルになる等、気になる行動の多い子どもに対して、ABA（応用行動分析）を活用し、問題行動への対処に必要な基本的な考え方や技術を習得します。	1 回	8月5日 PM	●		●	◎
子ども理解研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	愛着障害・愛着について課題のある子どもへの理解を深め、学級や学校園での取り組むことができる適切な支援方法について学びます。	2 回	7月29日 AM 8月5日 AM	●		●	◎
心理尺度活用研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	学級において、子ども理解の1つのツールとして活用することができる心理尺度について、実践する際の基本的な考え方や技術を習得します。	1 回	8月3日 AM	●		●	◎
社会性と情動の学習（SEL）研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	人間関係構築の能力を、意図的かつ計画的に育てるための手だてとして、社会性と情動の学習（SFL）の実施方法や指導法について実践的かつ具体的に学びます。	1 回	7月31日 AM	●		●	◎
教育相談実践研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	向 充	子どもや保護者との信頼関係を築くための技能を習得して実践できることを目標とし、子どもの見立てや支援の方法を学びます。	5 回 × 2	通年 前期・後期	●		●	◎
危機対応研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	充 発	子どもの自殺予防についての知識や見識を深めるとともに、自殺予防のための校内体制のあり方について学びます。また、万が一の時の対応において気を付けなければならないことについて学びます。	1 回	7月31日 PM	●		●	◎
関係機関連携研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼	小	中	高	支	充 発	学校園が他の機関と連携をしながら、問題解決をはかる際、どのようなことに気を付けながらケース会議などを進める必要があるのか、他機関との有効な連携の進め方について習得しています。	1 回	7月末～8月	●		●	◎

#### 4 企画情報課 情報教育グループ

研修名 【担当課】	対象校種					育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	授 業	生 指	マ ネ
ホームページ運用研修 【教育センター 情報教育グループ】	幼	小	中	高	支	基 向 充	ホームページ作成ソフト「スクールウェブアシスト」を利用した学校園ホームページの管理・運用について研修を実施します。	2 回	4月 (各回同内容)				◎
子どもサポートシステム研 修 【教育センター 情報教育グループ】		小	中			基 向 充	子どもサポートシステムの運用方法について研修を実施します。	4 回	4月				◎
教育用ソフト (キューブ) 活用研修 【教育センター 情報教育グループ】		小	中		支	基 向 充	初級はキューブの基本的な操作方法についての研修、上級は応用的な操作方法を中心に研修を実施します。	8 回	夏季休業中			◎	
教育用ソフト (スカイメニュー) 活用研 修 【教育センター 情報教育グループ】		小	中		支	基 向 充	初級はスカイメニューの基本的な操作方法についての研修、上級は応用的な操作方法を中心に研修を	8 回	夏季休業中			◎	

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
タブレット活用研修 【教育センター 情報教育グループ】	小 中	基 向 充	教育用タブレット端末の機能の基本的な活用方法について研修を実施します。	複 数 回	夏季休業中		◎		
プログラミング教育研修 【教育センター 情報教育グループ】	小	基 向 充	プログラミング教育について研修を実施します。	複 数 回	4月～7月		◎		●
いくくるメール研修 【教育センター 情報教育グループ】	幼 小 中 高 支	基 向 充	いくくるメールの、メールアドレス収集・一斉送信の方法について研修を実施します。	2 回	4月				◎

## 5 学校指導課 教務グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
教育課程研修 【学校指導課 教務グループ】	小 中	向 充	学習指導要領の趣旨を踏まえた適正な教育課程の編成、充実に向けて、自校での中心的な役割を担うことができる資質・能力を身に付けることをめざします。	小 中 各 2 回	4月・2月	◎	●	●	●
教科等教育課程説明会 【学校指導課 教務グループ】	小 中	向 充	学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導及び評価についての教員の理解を深め、各学校の適切な教育課程の編成・実施をめざします。	29 回	7月～8月	◎	◎	●	●
堺版コミュニティ・ スクール研修会 【学校指導課 教務グループ】	小 中	充	学校や地域の特色を生かし、学校経営に保護者や地域住民などの参画を得る体制をつくり、多様な方法で双方向に参加・支援する。	1 回	2月	◎	●	●	◎
道徳研修会 【学校指導課 教務グループ】	小 中	基 向 充	道徳科における授業づくりの方法や評価研修を通して、指導力の向上を図る。	1 回	11月	●	◎		●

## 6 学校指導課 企画推進グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
学校図書館教育連絡会 【学校指導課 企画推進グループ】	小 中	基 向 充	学校図書館教育推進のための研修を行う。	1 回	6月4日	◎	●		●
防災教育教員研修 【学校指導課 企画推進グループ】	小 中 支	基 向 充	各小中支援学校における防災教育の充実のため、各学校で防災教育の推進の中心的役割を担う教員を育成する。	1 回	6月16日	◎	●		●
外国語教育研修・英語教育研修 【学校指導課 企画推進グループ】	小 中 高	基 向 充	教員の英語力及び指導力向上を図る。	10 回	4月～3月	◎	●		●

## 8 生徒指導課

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
性暴力被害への予防と対応研修 【生徒指導課】	幼 小 中 高 支	基	性的虐待やデートDV、性暴力の被害を発見した時には、学校だけで抱え込まず、関係機関と連携した迅速な対応が不可欠であるため、全教職員が知識の習得を図ります。	1 回	8月5日	●		◎	●

研修名 【担当課】	対象校種					育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
堺市予防と育成の生徒指導支援システム会議 【生徒指導課】	小	中				基 向 充	不登校、いじめ問題、問題行動等の生徒指導上の諸問題に関する予防や対応についてスクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカーと合同での研修を実施します。	2 回	4月、11月	●		◎	●
体罰の防止研修会 【生徒指導課】	幼	小	中	高	支	基 向 充	教職員一人ひとりが体罰を自らの問題として受け止め、自己の教育観、指導方法等を真摯に見つめ直して、指導力の向上を図ります。	1 回	6月	●		◎	●
デートDV防止研修 【生徒指導課】	幼	小	中	高	支	基 向 充	教員のDV防止への意識を高め、正しい知識を身に付け、児童生徒等からの相談に適切に対応及び指示ができるように、「デートDV防止研修」を実施します。	2 回	7月～8月	●		◎	●
望ましい部活動指導の在り方研修 【生徒指導課】			中	高		基 向 充	生徒の心身のバランスがとれた生活や成長に配慮した部活動指導について学ぶとともに、堺市が取り組むノークラブディ어의定着を図ります。	1 回	5月頃	●		◎	●
SAFEプログラム研修 【生徒指導課】	小					基 向 充	子ども自身が潜在的な危険を察知し、何ができるかを考える力を伸ばすことを目的とした教育プログラムについて学びます。	1 回	8月	●		◎	●

## 9 支援教育課

研修名 【担当課】	対象校種					育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
発達障害理解研究 【支援教育課】	小	中				基 向 充	学校ぐるみで発達障害の理解を深める取組を実践する学校を支援します。 ※実施校は公募により決定します。	60 回	4月～2月	◎	●	◎	●
通級指導教室専門家派遣研修 【支援教育課】	小	中				基 向 充	通級指導教室担当者の専門性の向上を図る。	29 回	4月～3月	◎	●	◎	●

## 10 人権教育課

研修名 【担当課】	対象校種					育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
人権教育推進担当研修 【人権教育課】	幼	小	中	高	支	充	人権教育推進担当者の職務について人権教育の推進について	1 回	4月	◎	●	●	◎

## 11 教職員人事課

研修名 【担当課】	対象校種					育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	授業	生指	マネ
服務研修 【教職員人事課】	幼	小	中	高	支	向	服務規律やコンプライアンス等について再認識し、不祥事の未然防止を図るとともに、教職員としてのさらなる資質向上を目的とする。	1 回	未定	◎			●
管理職等選考説明会 【教職員人事課】	幼	小	中	高	支	充	今年度選考受験予定ならびに今後受験を考えている教職員を対象に、選考内容及び学校管理職の役割等について認識を深めることを目的とする。	1 回	7月	◎			●

## 12 教職員企画課

研修名 【担当課】	対象校種					育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	授 業	生 指	マ ネ
ワーク・ライフ・バランス 研修 【教職員企画課 労務係】	幼	小	中	高	支	向 充	教職員の働き方改革に対する意識啓発を図り、学校園における取組の推進を図る。	2 回	9月～2月	◎	●	●	◎
衛生委員研修 【教職員企画課・労務係】	幼	小	中	高	支	基 向 充	労働安全衛生についての理解を深め、公務災害防止・教職員のメンタル不全の防止を図る。	1 回	8月	◎			◎

【養護教諭・栄養教諭研修】

教育センター

13 能力開発課 研修グループ

研修名 【担当課】	対象校種					育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	専門性	マネ	実践力
	幼	小	中	高	支								
新規採用養護教諭研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小	中	高	支	基	新規採用された養護教諭を対象に、継続的な研修を実施し、職務を遂行するために必要な基礎的教養、専門的知識の習得等をめざします。	13回	4月～3月 1年次12回 2年次1回	◎	◎	◎	◎
新規採用栄養教諭研修 【教育センター 研修グループ】		小	中		支	基	新規採用された栄養教諭を対象に、継続的な研修を実施し、職務を遂行するために必要な基礎的教養、専門的教養、専門的知識の習得、衛生管理の徹底等をめざす。	12回	4月～3月 1年次11回 2年次1回	◎	◎	◎	◎
養護教諭研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小	中	高	支	基 向 充	養護教諭の専門性における職務遂行のための研修を実施し、その専門性の資質の向上を図ります。	1回	8月6日	◎	◎	●	●
栄養教諭・学校栄養職員研修 【教育センター 研修グループ】	幼	小	中	高	支	基 向 充	栄養教諭・学校栄養職員の学校給食における衛生管理の徹底及び学校での食育の推進に係る専門的諸事項について資質向上を図ります。	3回	7月～2月	◎	◎	●	●

14 保健給食課

研修名 【担当課】	対象校種					育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	専門性	マネ	実践力
	幼	小	中	高	支								
災害給付オンライン請求システム研修 【保健給食課】	幼	小	中	高	支	基	独立行政法人日本スポーツ振興センター「災害共済にかかる、オンライン請求の実施方法等の基礎的な内容について研修を実施します。	1回	4月	◎	◎		
学校保健講習会 【保健給食課】	幼	小	中	高	支	基 向 充	学校保健関係職員に必要な基礎的教養、専門的知識等の習得、及び各学校における学校保健安全活動を推進するための資質能力の向上をめざします。	2回	【基】4月 【向充】3月	◎	●	●	●

【管理職研修】

教育センター

15 能力開発課 研修・研究グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育 成 段 階	研修のねらい	回 数	研修予定日	管 理 職 と し て の 資 質	学 校 園 経 営 力	組 織 マ ネ ジ メ ン ト 力
新任教頭研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	発	学校経営・管理運営上の課題について、教頭としての識見を高め、指導力および資質の向上を図ります。	2 回	5月19日 7月30日	●	●	●
教頭研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	発	社会の変化に対応する学校教育の実現をめざし、教頭として学校運営上の諸課題に対応できるような資質の向上を図ります。	2 回	7月27日 2月5日	●	●	●
新任校園長研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	発	学校経営・管理運営上の課題について、校園長としての識見を高め、指導力および資質の向上を図ります。	2 回	6月5日 8月5日	●	●	●
校園長研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	発	社会の変化に対応する学校教育の実現をめざし、学校管理運営の改善・充実を図るために、校園長としての指導力および資質の向上を図ります。	2 回	7月8日 1月22日	●	●	●
学校給食衛生管理・食育研修 【教育センター 研修グループ】	小 中	支 発	学校給食における衛生管理及び食育等の研修を行い、その資質の向上を図ります。	1 回	7月	●	●	●
高等学校教育研修 【教育センター 研修グループ】		高 発	高等学校における諸課題について改善を図ることを目的に、専門的研修をとおして指導力の向上を図ります。	適 宜	通年	◎	●	●
課題対応研修 【教育センター 研修グループ】	幼 小 中 高 支	発	今日的な教育課題に対応する専門的な研修を実施し、各校園の教育改善を図ります。	4 回	5月～未定	●	◎	◎
教職員教育研究事業 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	発	学校教育活動の具体的な実践について、それぞれのテーマに沿って、年間を通じた継続的な班別研究を深めるとともに、その成果を発信します	適 宜	6月～2月	●	◎	◎
がんばる学校園サポート 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	発	各校園の個別のニーズに応じた研修を行うため、研修テーマに精通した大学教員等専門家を講師とした研修会の実施により、テーマに取り組む方向性を見いだせるようにするなど学校力のさらなる向上を図るための支援を実施します。	(公 募)	6月～2月	◎	◎	
教育課題研究支援 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	発	研究実践に取り組む教職員から「研究計画」を募集し、支援します。公開授業や研修の場等で、研究成果の還元を図ります。	(公 募)	6月～2月	◎	◎	
教職員教育研究講演会 【教育センター 研究グループ】	幼 小 中 高 支	発	教職員の実践力と専門領域・知識の向上を図るための研究講演会を実施します。	適 宜	6月～2月	●	◎	◎
令和2年度全国学力・学習状況調査結果説明会 【教育センター 研究グループ】	小 中	発	調査結果をもとに、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析するとともに、本市の成果と課題を検証することを通し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。	1 回	後日通知	●	◎	◎
令和2年度堺市「子どもがのびる」学びの診断結果説明会 【教育センター 研究グループ】	小 中	向 充	堺市「子どもがのびる」学びの診断の分析結果をもとに、本市の課題をとらえ、授業改善等の改善方策について示すことで、総合的な学力の向上に資する。	1 回	1月7日	◎	●	●

## 16 企画情報課 教育相談グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	経 営 力	マ ネ
危機対応研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼 小 中 高 支	発	子どもの自殺予防についての知識や見識を深めるとともに、自殺予防のための校内体制のあり方について学びます。また、万が一の時の対応において気を付けなければならないことについて学びます。	1 回	7月31日 PM		●	●
関係機関連携研修 【教育センター 教育相談グループ】	幼 小 中 高 支	発	学校園が他の機関と連携をしながら、問題解決をはかる際、どのようなことに気を付けながらケース会議などを進める必要があるのか、他機関との有効な連携の進め方について習得しています。	1 回	7月末～8月		●	●

## 17 企画情報課 情報教育グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	経 営 力	マ ネ
ホームページ運用研修 【教育センター 情報教育グル ープ】	幼 小 中 高 支	発	ホームページ作成システム「スクールウェブアシスト」を利用した学校園ホームページの管理・運用について研修を実施します。	2 回	4月		◎	●
子どもサポートシステム研修 【教育センター 情報教育グル ープ】	小 中	発	子どもサポートシステムの運用方法について研修を実施します。	2 回	4月		◎	●
プログラミング教育研修 【教育センター 情報教育グル ープ】	小	発	プログラミング教育について研修を実施します。	複 数 回	4月～7月		◎	●
いくくるメール研修 【教育センター 情報教育グル ープ】	幼 小 中 高 支	発	いくくるメールの、メールアドレス収集・一斉送信の方法について研修を実施します。	2 回	4月		◎	●

## 18 学校指導課 教務グループ

研修名 【担当課】	対象校種	育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	経 営 力	マ ネ
堺版コミュニティ・スクール 研修会 【学校指導課 教務グループ】	小 中	発	学校や地域の特色を生かし、学校経営に保護者や地域住民などの参画を得る体制をつくり、多様な方法で双方向に参加・支援することにより、教育力の向上とともにコミュニティの拠点となる「堺版コミュニティ・スクール」づくりを推進する。  学校関係者と地域の方が一堂に会し、地域協働教育の具体的な取組から今後の方向性などに関する知見を深めることをめざします。	1 回	2月		●	●

## 20 生徒指導課

研修名 【担当課】	対象校種	育成 段階	研修のねらい	回 数	研修予定日	資 質	経 営 力	マ ネ
体罰の防止研修会 【生徒指導課】	幼 小 中 高 支	発	教職員一人ひとりが体罰を自らの問題として受け止め、自己の教育観、指導方法等を真摯に見つめ直して、指導力の向上を図ります。	1 回	6月	●	●	●
望ましい部活動指導の在り方 研修 【生徒指導課】	中 高	発	生徒の心身のバランスがとれた生活や成長に配慮した部活動指導について学ぶとともに、堺市が取り組むノークラブディーの定着を図ります。	1 回	5月頃	●	●	●

## 21 支援教育課

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	経営力	マネ
就学相談説明会 【支援教育課】	小	発	小学校で実施する就学相談の手続きに関する説明会です。 ※新任教頭、及び今年度、初めて担当する方は参加してください。	1回	4月		●	●

## 22 教職員人事課 考査係

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	経営力	マネ
人事評価研修 【教職員人事課 考査係】	幼 小 中 高 支	発	「教職員人事評価」の最終評価者及び1次評価者を対象に、教職員の人材育成につながる人事評価の実施をめざし、制度を適正に運用できる手続きを身に付けます。	3回 ※1回選択	4月～1月	●	●	●
面接員研修 【教職員人事課 考査係】	幼 小 中 高 支	発	教員採用選考において公平性・透明性のある面接試験を実施するため、面接員である管理職等に対し、試験制度、面接の評価等についての理解を図る。	2回 ※1回選択	6月～8月	●	●	●

## 23 教職員企画課 労務係

研修名 【担当課】	対象校種	育成段階	研修のねらい	回数	研修予定日	資質	経営力	マネ
衛生管理者・衛生推進者研修 【教職員企画課 労務係】	幼 小 中 高 支	発	学校園における労働安全衛生に係る取組を一層推進する。	1回	8月		●	●